

安倍9条改憲許すな！3000万署名の達成へ 各地で宣伝・署名活動や集会が多彩に



安倍改憲NO！の運動が、中国地方各地でも多彩に繰り広げられています。11月3日には、広島では

「打倒！安倍政権、守ろう！国民の暮らし、平和、命」の県民集会が400人の参加で開催されました。(写真左)

また、津山では11月3日の「憲法守れ・アベ政治を許さない」統一行動の一つとしてスタンディング宣伝が取り組まれています。(写真右)

「9条改憲の国会発議を許さない。ここにたたかいの目標を据えよう」(志位委員長)の提起に応え、3000万署名を必ず集めきる運動に取り組もうではありませんか。

広島県知事選挙の応援で田村智子副委員長が訴え 安倍総理に、核兵器禁止条約にサインを求める県政を 大平喜信前衆議院議員は議席奪還の決意込めて訴え

広島県党は、総選挙に引き続いて12日投開票の県知事選挙勝利へ、「民主県政をつくる会」と力を合わせて、全力を挙げています。

11月4日には、「民主県政をつくる会」の主催で、田村智子副委員長を迎えての街頭演説会が福山市と広島市で開催され、県知事候補の高見あつみ候補が、「被爆県として核兵器廃絶を全国・世界に広げる」などの県政転換の方向を訴えました。

田村智子副委員長は、「被爆者の願いを土足で踏みじめる安倍政権に追随する県政の転換を」と訴えました。

さらに、大平喜信衆議院議員は「安倍政権への国民の怒りに応えて、次回には絶対に議席を回復する」と力強く訴え、大きな声援が飛びました。

.....

11月7日告示の山口県阿武町では、10月28日に市田忠義副委員長を迎えての演説会が開催され、町内外から会場をいっぱい180人が参加しました。

